

YCだより

YC(読売新聞販売店)より耳寄りな情報をお届けします。

県内のスポーツ情報も随時掲載致します。

日向と日陰で-15℃の温度差を実現!



フルクロスタイプ

着替えに便利!

砂袋付き

※1 生体性能 ※2 当社テスト結果であり、使用状況により異なる場合があります。 ※生地の特性上、まれに光漏れが生じる場合があります。製品の性能が著しく低下するものではありません。ご了承ください。

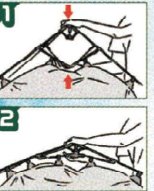
UVカット率 99.9%以上!!

遮光率 100%

ロゴステント 14,300円

●総重量(約):3.0kg ●サイズ(約):幅200×奥行150×高さ117cm ●収納サイズ(約):幅69×奥行12×高さ12cm ●主素材:[フレーム]グラスファイバー[フライシート]ポリタフタ(UV-CUT加工、ソーラーブロック加工)[フロアシート]PEラミネートクロス

かんたん組み立て



折りたたまれたフレームを伸ばしてロックするだけなので組立て簡単&撤収もスピーディー

Order information including phone number 0120-860-432, website URL, and shipping details.

決勝での対戦 10大会で6度 埼玉ライバル対決制す



2年ぶり5度目の優勝を飾った埼玉レッドステード

第23回全日本中学生ソフトボール県予選が5月21、28日、北本総合公園で行われた。女子決勝では埼玉レッドステード(川口市)が6-3で埼玉ウインズ(寄野町)を下し、2年ぶり5度目の優勝を飾った。決勝での対戦は近年10大会で6回目となるライバル対決で、1-3の5回裏に、準4決を奪い再進出。全国大会8月11-13日、大阪、出場を決めた。

【女子】 埼玉レッドステード 0003000 6 3 埼玉ウインズ 0000000 0 0

【男子】 ヲリック戦 ①熊谷ユース(勝点4)②S.J.C(同2)③秩父ユース(同2) ④クラブ(同0) ⑤トボリ(同0)

読者の声 春日部市 S・Kさん (男性) 「さわやか野球教室の記事。我が家は野球家です。このようなイベントを通じて野球をやりたいという子が1人でも増えることを願っています。」

死から9番伊藤真真主将(3年)が内野安打で出塁する。敵失も絡んで同点。さらに「三塁から4番郷古(あみ)3年の右犠飛で再逆転に成功した。郷古は「昨年は私のミスで負けた」という思いを毎日の自主練習に向け、勝利に結びつけた。伊藤主将は「ベンチに入らない選手も含めた全30人で、絶対に全国に行く」と言い合ってきたからと強固な絆が生んだ勝利に胸を張った。2年前の全国大会では4強入りし、その後の降雨で4チーム優勝と初の全国制覇も決めた。一息のバットでキリと優勝(郷古と、30人で全国の頂点に立つ。3点で勝てたと。埼玉ウインズ スタメンに3年生は入とう布陣で臨んだが、齋藤薫監督(65)はリードして気持ちを守りに入ってしまった。若さが出た」と、敗因を挙げた。白石泰泰主将2年)も「3点取って勝てたと思ってしまった」と反省の弁。「来年は絶対に戻りたい」と誓った。

準優勝の埼玉ウインズ